

私学高等教育 研究所より

二〇一二年の経済協力開発機構(OECD)学習到達度調査(PISA)で教育先進国フィンランドが順位を下げたニュースに驚いた。『朝日新聞』(デジタル版)(二〇一三年十二月十九日付)は、「『教える』から『学ぶ』にフィンランドの対策は?」と題して、同国教育政策担当者がフィンランド国家教育委員会アリス・ピトウカラ委員長のインタビューを掲載した。同委員長は、PISAで順位を下げた原因および反省点を、「子どもの忍耐力、集中力、やる気がなくなつてきている。すぐに結果の分かる、スマートフォンなどの情報端末の普及が一因ではないか。一

方で、こうした情報通信技術（ICT）の導入に先生は否定的なことが多い。これだけ広がつたICTを排除するのではなく、学びの場でよりよく使う方法を考えるべきだ」と、子どもたちの主体的な学びを促すICTの活用が不可欠との認識を示した。そして、今後

生間の学力差を助長し、大学教育にどれだけの影響を及ぼしているか、データがある。「Sonic Foundation調査結果」(Center for Digital Education 2013)によれば、標準レベルを対象にすれば、できる学生は不満が募り、低いレベルの学生

たけ影響かを示す回答している。八三%のノメリカndry社の採用er for ation. ば、調査したところによく同意あらはるいは同意すると回答している。八六%の教員%がフリーム・モーム・モーム・モードルを使用したが、調査したところによく同意あらはるいは同意すると回答している。八六%の教員は、フリップトクラスル

だけ理解したらず、課題に直面して気つくこと、学生の能力にあり、一度聞けば理解できなる。授業が収められれば、理解で一度でも繰り返される。教室内では授業をするこ

かがわから
面してはじ
とになる。
は個人差が
いただけで
よい者もい
録されてい
きるまで何
し視聴でき
は、教員が
ではなく、
るも

人では、新しい「帝一のオムニバス授業像」に収録したもの。2011年のAO・推薦合格対象にフリップトクルームを実施した。

京都市立大学のアンケート調査結果を紹介する。まず、「大学での約束も守られたり、これがすればいいので良かった」の項目について、新規性が出てきたことが出来た「ポートフォ

の中からいと
する。
学び方がわ
らどう学習
かを知れた
か（女子）
「（女子）
兒だけでな
の意見を聞
発見をする
うしすが反ク
（男子）
りオのこと

「わかりました」(女子)
帝京大学のフリップト
ラスルームは、単なる
転授業ではなく、それ
チームベースドラン
グと連動することで、
より効果的であった。た
えば、「家で一人勉強
するよりも、みんなで話
合いながら勉強したほ
が楽しかった。大学の

反転授業の意義

「学びの転換」を促す帝京大学の新たな試み

ランドが順位を下げた二
ユースに驚いた。『朝日
新聞』（デジタル版）
（二〇一三年十二月十九
日付）は「『教える』か
ら『学ぶ』に、フィンラ
ンドの対策は？」と題し
て、同国教育政策担当者
フィンランド国家教育委
員会による「学ぶ」という文
化への変遷を記述する。そ
の中で、著者は「『教える』
から、『生徒が学ぶ』とい
う文化に変え
ることだ。そういう観点
で、小中高校のカリキュ
ラムを変更する。教育で
のよりよいICTの活用
も盛り込む。大学の教員
養成の方法も新しくす
る」とパラダイム転換と

「学 反転授業」

授業の転換

「」を促す帝京大学の意義

学生が事前に学んだことを前提に、応用や議論つなげることができ、フリップトクラスでは復習ではなく「運用」に重点を置く。すわち、これまで授業でえた基本的な知識は、生が事前に学ぶことによるので教員の役割がシリテーターやメンタの機能をもつ。



土持氏

は授業について行いつづくストレスがたまる。またしく、一斉授業の構造的欠陥である。

アメリカでは、フリップトクラスルームは初等・中等学校が中心であつたが、最近は大学でも注目されている。(二〇一二年のアメリカのPODネットワークの年次大大会)でも大きな話題となつた。これが、アメリカの

使用したいと回答した理由を教員や学生が回答したと回答する。また、五七二人は、フリップトームが成功して、答している。使臣へのインタビューレは、「フリップスルームをはじめて、学生がより多くの知識を修得し、成績も伸びた」と回答した。

学生が事前に学んだことを前提に、応用や議論つなげることができ、フリップトクラスでは復習ではなく「用」に重点を置く。ナウルチ、これまで授業でえた基本的な知識は、生が事前に学ぶことによるので教員の役割がシリテーターやメンタの機能をもつ。



高校生のフリップトクラスルームを手伝うSCOT
学生（帝京大学八王子キャンパス広報グループ提供）

かり理解出来た上、濃い内容が書けそうだと思つたので役に立つたと思う」(女子)「実際に体験することでも、すごく刺激になりました。家で動画を観ることの大切さもわかりました。ただ観るだけで、理解を深めることを感じた。

たけど、このような機会が設けられ、たくさんの人と話すこともできよかったですし、生徒が主体となることで楽しく授業ができて良かったです」(女子)と入学前の不安を払しょくする効果もあった。